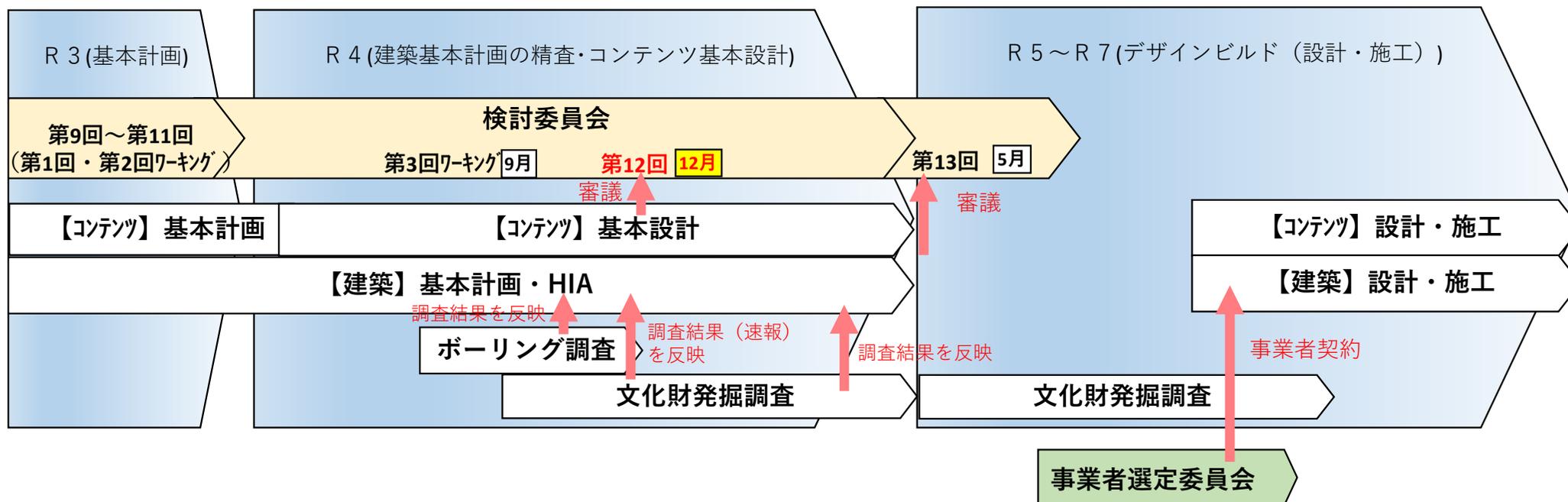


- 令和2年12月に策定した朱雀大路東側地区（歴史体験学習館）整備計画及びこれまでの検討委員会等を踏まえ、コンテンツ基本設計及び建築計画の精査を進め、継続して検討委員会における審議を経て事業を進めます。
- 本年度のコンテンツ基本設計は令和3年度の基本計画を踏まえ、諸室の配置計画、展示手法や体験内容等の検討を深めます。
- 本年度の建築基本計画の精査は、本年度実施のボーリング調査と文化財発掘調査の結果を建築基本計画に反映します。また、HIA（遺産影響評価）についても引き続き実施します。

## スケジュール（案）



第3回ワーキングの議題	[9月]	・コンテンツのストーリー、展示手法等
第12回検討委員会の議題	[今回]	・コンテンツの内容（配置計画、展示手法、体験内容等） ・ボーリング調査結果、発掘調査結果（速報）を踏まえた基礎構造の検討状況、コンテンツを踏まえた建築計画
第13回検討委員会の議題（案）	[次回]	・コンテンツ基本設計（配置計画、体験内容等）、建築基本計画 ・HIAの詳細分析結果

※デザインビルド事業者の契約に向けて、事業者選定委員会で審議を経て、事業者の選定を進めます。  
 ※用地取得の状況に応じて、スケジュール変更の可能性があります。